

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの敷地内における地質ボーリング作業に係る面談
2. 日時：令和3年2月3日(水)11時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて出席

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官

加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与

敦賀原子力規制事務所

山中原子力運転検査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他 1名

高速増殖原型炉もんじゅ 施設保全課 課長 他 1名

もんじゅサイト試験研究炉準備室 1名

5. 要旨

○原子力機構から、高速増殖原型炉もんじゅの周辺監視区域内において、試験研究炉の設置に向けて実施している地質ボーリング作業の保安規定上の取り扱いについて、資料1に基づき説明があった。

○原子力規制庁から、以下のとおりコメントを伝えた。

- ・現在実施している地質ボーリング作業については、高速増殖原型炉もんじゅ原子炉施設の保安活動ではないものの、高速増殖原型炉もんじゅ原子炉施設保安規定を適用し、高速増殖原型炉もんじゅの保安体制のもと作業を実施しているという説明については理解した。
- ・一方、当該ボーリング作業の発注担当は機構内における高速増殖原型炉もんじゅとは別の部署であることから、当該作業に係る安全管理については、情報共有を確実に実施することが肝要である。本日説明した事項については、発注担当部署を含め、内部の然るべき連絡会でも周知徹底すること。

○原子力機構から、了解した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：「もんじゅ」サイトに設置される試験研究炉に向けた地質ボーリング作業について